

編集後記

本号でとりあげたいしいしんじさんの「その場小説」は、「川のひつぎ棺」という短編小説として『新潮』2015年4月号に掲載された。イベントでの語り比べると、活字になった小説では情景や人物がより細かく描き込まれ、登場人物も増えている。ガーナの棺桶屋の「おっさん」は「老店主」となっており、もはや大阪弁では語っていない。みんぱくの特別展会場という場で共有された半時ほどの生の語りがか国展開する文芸雑誌に13ページのテキストとなって掲載されたことはうれしいかぎりであるが、作家のイマジネーションの源泉に近いところで、彼の口から直接湧き出てくる言葉に浸る高揚感を味わうことができたことも忘れられない体験である。

3月19日、南アジア展示場と東南アジア展示場が色鮮やかに生まれ変わり、リオープンした。さらには、本号の編集時点ではまだ準備中である企画展「岩に刻まれた古代美術——アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン」が5月21日から開催される。新緑の候、ますます活気あふれる展示場にぜひ足をお運びいただきたい。

(山中由里子)

みんぱくをもっと楽しみたい 人のために——会員制度のご案内

国立民族学博物館友の会

本館展示の無料入館や特別展示の観覧料割引に比べ、『月刊みんぱく』や会員機関誌『季刊民族学』などの定期刊行物や、毎月の友の会講演会、セミナーなどを通して多様な文化の情報を提供しています。

みんぱくフリーパス

1年間、本館展示へ何度でも無料で入館いただけます(特別展示は観覧料割引)。他にも、みんぱくを楽しむための特典がいっぱいあります。

国立民族学博物館キャンパスメンバーズ

みんぱくと大学等教育機関との連携を図り、文化人類学、民族学にふれる学びの場を提供することを目的とした会員制度です。

詳細については、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。
(電話06-6877-8893/平日9:00~17:00)

●表紙：飛行機から見たアムール川(撮影・庄司博史)。
ヘラジカの絵は、シカチ・アリヤン岩面画より

次号の予告

特集

躍動する南アジア

月刊みんぱく 2015年5月号

第39巻第5号通巻第452号 2015年5月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1
電話 06-6876-2151

発行人 池谷和信
編集委員 山中由里子(編集長) 櫻永真佐夫 河合洋尚
庄司博史 菅瀬晶子 丹羽典生 丸川雄三
編集アドバイザー 山内直樹
デザイン 宮谷一 長岡綾子
制作・協力 一般財団法人千里文化財団
印刷 能登印刷株式会社

*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に
お願いします。
*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

みんぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

みんぱくフェイスブック

<http://www.facebook.com/MINPAKU.official/>

みんぱくツイッター

<http://twitter.com/MINPAKUofficial>

